

2012年

1月26日(木)～27日(金)

第2回 明治大学 - 高麗大 国際學術會議

主催 明治大学大学院 高麗大学校文科大学  
主管 明治大学大学院文学研究科  
高麗大学校 BK21 韓國語文學教育研究團  
高麗大学校 BK21 韓國史學教育研究團  
高麗大学校 韓國史研究所

# 東アジアの中の韓国と日本

明治大学駿河台キャンパス リバティタワー16階

09:00-09:20 開会式 (1166教室)

09:20-10:40 基調講演 1

沈慶昊 「正祖大王の古風について」

日向一雅 「平安文学の自然表現をめぐる」

11:00-12:20 基調講演 2

落合弘樹 「明治前期日本の朝鮮観」

鄭泰憲 「東北アジア共同体展望のための  
韓日歴史認識隔差の克服問題」

《A会場・1166教室》

13:30-15:30 企画主題発表 1

金彦鍾 「丁茶山の朱子『論語集注』批判」

Lawrence E. MARCEAU  
「怪異の確認—鳥山石燕『画図百鬼夜行』の再検討—」

李相雨 「1930年代 吳泳鎮の小説と二重語作文」

16:00-17:20 企画主題発表 2

金基珩 「パンソリ言語の重層的性格」

牧野淳司 「仏教儀礼テキストの研究」

《B会場・1165教室》

13:30-14:50 企画主題発表 3

李鎮漢 「高麗時代 對外貿易と交易網の變遷」

朴大在 「古代韓國と日本の竈信仰」

15:20-17:20 企画主題発表 4

姜制勳 「儒教國家朝鮮と國家儀禮の形式」

徐勇 「中華文武關係伝統の文学反映-四大才子書を中心に」

朴炳善 「韓国語の様態表現の研究」

《A会場・1166教室》

09:00-10:10 研究発表 1

李炫承 「吳章煥と金洙暎の詩の比較研究」

龍野沙代 「金剛山普徳窟の縁起とその伝承について」

10:25-12:10 研究発表 2

金玟廷 「“祭妹徐妻文”の文芸的傾向(特徴)と作家意識」

芝崎有里子 「『唐物語』第十話における徐徳言説話の展開」

洪裕彬 「『詩経』の詩語における象徴性と定型性について」

《B会場・1165教室》

09:00-10:10 研究発表 3

吳在嫻 「外国人留学生の韓国語終結抑揚知覚の様相」

西野入篤男 「東アジアにおける平安文学を考えるために」

10:25-11:35 研究発表 4

曹銘根 「日帝時期 朝鮮銀行改造論の検討」

田中元暁 「西周の對外認識」

《A会場・1166教室》

13:30-15:15 研究発表 5

張貞姬 「日韓てぶ取り爺 説話の原形分析および改作様相の比較」

金英順 「東アジア仏伝文学にみる父母孝養」

崔熙俊・朴恩愛 「新羅の唐公服制 導入と唐服の流行」

15:35-16:45 研究発表 6

木村愛美 「谷崎潤一郎「金色の死」論」

李柱咏 「演説の政治学と日帝末期の朝鮮映画」

《B会場・1165教室》

13:30-14:40 研究発表 7

金木利憲 「日本蔵朝鮮版『白氏文集』の概要と紹介」

朴耕志・蘇淳圭 「朝鮮初期社稷祭祀の節次と國王の親祭」

15:00-16:45 研究発表 8

李興淑 「『源氏物語』古注釈書における儒教思想」

吳致勳・林亨洙・金大淵 「高麗時代 土地所有權 再論」

鈴木裕之 「日本古代貴族の日記参照に関する一試論」

17:00-17:15 閉会式 (1166教室)

申込不要

入場無料

◆お問い合わせ先◆

明治大学大学院文学研究科 TEL: 03-3296-4143